

切磋琢磨Ⅱ

校長室だより

R1.12.20 第31号

令和はじめてのお正月。よいお年を！

令和元年はどんな年でしたか？

今年5月から「令和時代」に入り、間もなく令和元年が終わります。新時代を迎え、日本中が盛り上がった一年でした。日本の象徴としての新天皇皇后陛下への国民のまなざしは、とても優しく、心が温かくなる報道が続いていました。

スポーツでは、ラグビーフーバーに日本中が沸き、「ワンチーム」が流行語大賞に選ばれました。私も大学時代に見に行っていた「早明・早慶戦」を思い出しながら、いつの間にか、にわかファンの一人になっていました。

さて、昨年の「冬休みを迎える会」では「災」という漢字を出しました。災いのない年になるようにと願ったのですが、今年も多くの災害が日本中で起きてしまいました。来年こそは、大きな災害で悲しむ人が出ない年になるといいと願っています。

皆さんにとって、2019年はどんな年でしたか？もし、自分で漢字一文字で今年を表すならどんな漢字になるのでしょうか？私は、願いも込めて「笑」にしました。いろんなことがありましたが、最後は「笑える」ようにと、前向きに過ごした一年でした。

皆さんにとって、来年も素敵なお年になりますように。

作文や習字の表彰を行いました

○文詩集「みかわの子」 入選

詩 1年

白井樹乃さん

作文 3年

安田亘佑さん

○「赤い羽根

作品コンクール」 佳作 3年 三井ももさん



持久走大会入賞者が表彰されました

12月11日、晴天のもと行われた持久走大会で上位入賞を果たした児童に、本日表彰状を渡しました。全体では、優勝者のみの披露でしたが、入賞者は、それぞれの学級で表彰をされました。

各学年の入賞者は、学年だよりをご覧ください。

市内駅伝大会、大健闘！

駅伝部激励会で全校による応援を受け、12月14日の市内駅伝大会では、駅伝部の選手が全力で頑張りました。残念ながら、入賞とはなりませんでしたが、どの子も自己タイムを大きく上回り大健闘でした。その中でも特に、素晴らしい記録を出したのは、6年生の後藤悠太さんです。区間6位(4分11秒)という記録でした。練習もいつも真剣で、どんどん実力をつけていったそうです。

やはり、「努力は人を裏切らない」ですね。



「心がほっこり」のお話を紹介しました

学校教育アンケートへのご協力をありがとうございました。ただ今、集計をしていますので、また学校新聞や校長室だよりにて、結果を報告させていただきます。

そのアンケートの中に、とてもすてきなお手紙がありましたので、「冬休みを迎える会」で紹介しました。

通学班で6年生が親切にしてくれて、本当に感謝しています。班には1年生男子が3人いて、不安定な様子で歩いているけど、班長と副班長がしっかり指導してくれて、家庭でも「あなろう」と話し、尊敬しています。6年生から1年生の親に、子へ指導してほしいことがあったら、遠慮なく言ってほしいなと思っています。

(1年生の保護者より)

本校には、このように下級生に気を配りながら登校したり、教室に行って一緒に遊んでくれたりする子がたくさんいます。ちょっとした気配りが、うれしいものですね。心温まるエピソードを教えていただき、私たちも一年の最後にほっこりすることができました。